

様式第2号の3 (第4条関係)

No. \_\_\_\_\_

有窓階の算定基礎計算書

防火対象物名称 \_\_\_\_\_

年 月 日

( 階)

算定者氏名

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)		有効開口部面積合計	算定結果	※消防機関判定	
m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	普・無	普・無	
開口部位置	建具記号	開口部種別	床からの高さ (m)	幅 (m) × 高さ (m) × 所在数	開口部面積小計 (m <sup>2</sup> )	備考	

( 階)

算定者氏名

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)		有効開口部面積合計	算定結果	※消防機関判定	
m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	普・無	普・無	
開口部位置	建具記号	開口部種別	床からの高さ (m)	幅 (m) × 高さ (m) × 所在数	開口部面積小計 (m <sup>2</sup> )	備考	

備考

- 1 算定は、階ごと (往来できない場合はその部分ごと) に算定すること。
- 2 有効開口部すべてを記入すること。
- 3 算定書には、配置図、建具配置図及び建具表を添付し算定した開口部を朱色で表示すること
- 4 ※欄は、記入しないこと。